

平成28年度事業計画書

社会福祉法人長岡老人福祉協会
高齢者総合福祉施設わらび園

特別養護老人ホームわらび園
短期入所生活介護わらび園
デイサービスセンターこしじ
デイサービスセンターわらび園
デイサービスセンターらいこうじ
ケアハウスわらび園
訪問介護ケアハウスわらび園
居宅介護支援ケアプランわらび園
地域包括支援センターこしじ・おぐに
小規模多機能型居宅介護事業所ひうの家
ケアハウスひう

基本理念

- 1 自分なり、自分の家族・友人が利用したいと思うサービスの実現を通して、利用者の満足と信頼を獲得することで地域社会の福祉の向上と事業体の発展を推進する。
- 2 職員一人ひとりが自己啓発に努めるとともに、その職責を十分に果たすことにより、働き甲斐のある職場と豊かな人生を実現する。

基本方針

- 1 職員一人ひとりが誠意と熱意をもって創造と革新を進め、全員参加の経営を遂行する。
- 2 利用者のニーズに適切に対応したサービスを提供する。
- 3 危険管理と不測事態への対応を確立する。
- 4 苦情に対しては、誠意を持って迅速かつ適切に対応する。
- 5 居宅サービスに対する潜在ニーズを掘り起こす。
- 6 効率的かつ働きやすい職場環境の改善を推進する。
- 7 公正な成績評価制度を確立する。

はじめに

サービスの質と稼働率は車の両輪である。人材の育成、看取り、個別処遇の向上など各部署・事業所が自ら考えて利用者満足の上昇に力を入れていくこととしました。収入を安定させ建物とその設備の補修維持管理を中長期の計画の中で実施していかなければなりません。財務体質を強化し変化に対応できる体力をつけていくことが大切と考え本年度の運営目標としました。

平成27年度の介護保険制度改正により、平成30年度から要支援の方は通所介護・訪問介護のサービスは市町村の総合事業に移行する事となりました。長岡市では29年度に全市での移行を予定していますが、わらび園は介護予防・生活支援サービス事業のモデル事業を受託し、完全移行に先駆けて施設機能を生かした取り組みを試みることにしています。地域の拠点施設として出来ることをしっかりとやっていきたいと思っております。

運営方針

基本理念に基づき、常に法令遵守の中で利用者に質の高いサービスを提供できるよう、経営体制を継続的に改善し利用者の満足と信頼を獲得することで、地域社会の福祉の上昇に寄与する。

運営目標

- 1) 各事業所・部署は人材育成、看取り、虐待防止、個別処遇の向上など、より質の高いサービスを提供し利用者満足の上昇を目指す。
- 2) 社会資源である施設の有効活用と経営基盤の安定のため、特別養護老人ホームわらび園では、年間平均稼働率を96%以上とする。また各事業所についてもそれぞれの目標を達成する。

活動指針

施設介護課

- ◎個別処遇の向上及び職員の力量を高める為に、担当利用者1人1人の状態や状況を理解し、課題やニーズを見い出していく。
- ◎他部門と連携し、看取り対象者に対し、本人や家族の意向に沿った介護と新たな取り組みを提案し、実践していく。

施設看護課

- ◎利用者の異常の早期発見と適切な対応に努め、健康な生活を送って頂けるよう支援する。
- ◎利用者の状態を適切に把握し、本人の意志や家族の意向を尊重し、希望される方にはスムーズに看取りケアへ移行できるよう支援する。

訓練指導課

- ◎新規長期入所者のリハビリテーション実施計画書を、入所後1ヶ月以内に作成・同意を得、個別機能訓練加算を算定する。

施設相談課

- ◎各相談員が個々の役割や業務を自覚し、ベッドの有効活用のための連携や調整に努め、空床期間を短縮することで特別養護老人ホームわらび園の年間稼働率(長期、短期合算)96%以上の実現を目指す。

栄養課

- ◎栄養・調理の知識や技術の向上を図り、安全で適正な食事を提供する。
- ◎新規長期利用者に対して、入所後1ヶ月以内に栄養ケア計画を作成・同意を得て、栄養ケアマネジメント加算を算定する。

施設管理課

- ◎設備機器類の保守管理を徹底し、トラブルのない動作状態を確保する。

総務課

- ◎経費の節減を図る。

わらび園通所介護課（デイサービスセンターこしじ・デイサービスセンターわらび園）

- ◎体制変更に伴う内容を正しく理解し、より質の高いサービスの提供を図る。
- ◎それぞれの地域で暮らし続けられるよう長岡市の介護予防・生活支援サービス事業のモデル事業を受託推進する。

デイサービスセンターらいこうじ

- ◎年間平均利用者数8名を維持する。
- ◎地域のニーズを把握して、サービスの向上につなげる。

ケアハウスわらび園

- ◎利用者が安心、安全で和やかな生活を送れるよう支援する。
- ◎待機者の確保と利用者の適切な状態把握に努め「毎月一日付け利用者数30名」を維持する。

訪問介護課

- ◎職員のスキルアップを図り、より質の高いサービス提供を目指す。
- ◎新規や、訪問の変更・追加を積極的に受け入れ、活動時間6,400時間を目指す。

ケアプランわらび園

- ◎利用者、家族との信頼関係を構築した中で、給付件数『年1560件以上』を達成する。

地域包括支援センターこしじ・おぐに

- ◎包括圏域会議・多職種交流会をあわせて年5回以上開催し、関係機関、地域関係者とのネットワーク構築を推進する。

ひうの家

- ◎利用者の個々に合った自立支援を提供することで、有する能力を発揮した在宅生活が営めるよう支援する。
- ◎家族の休養、介護負担の軽減に繋がるよう努めると共に、緊急時に柔軟な対応が出来るよう努める。

ケアハウスひう

- ◎利用者のニーズや心身の状況を適切に把握し、自立支援の視点に立ったサービスの提供を行う。
- ◎安定した事業基盤を確立するため、新規入居申込者の確保と状況把握を適切に行い、平均稼働率96%を実現する。